

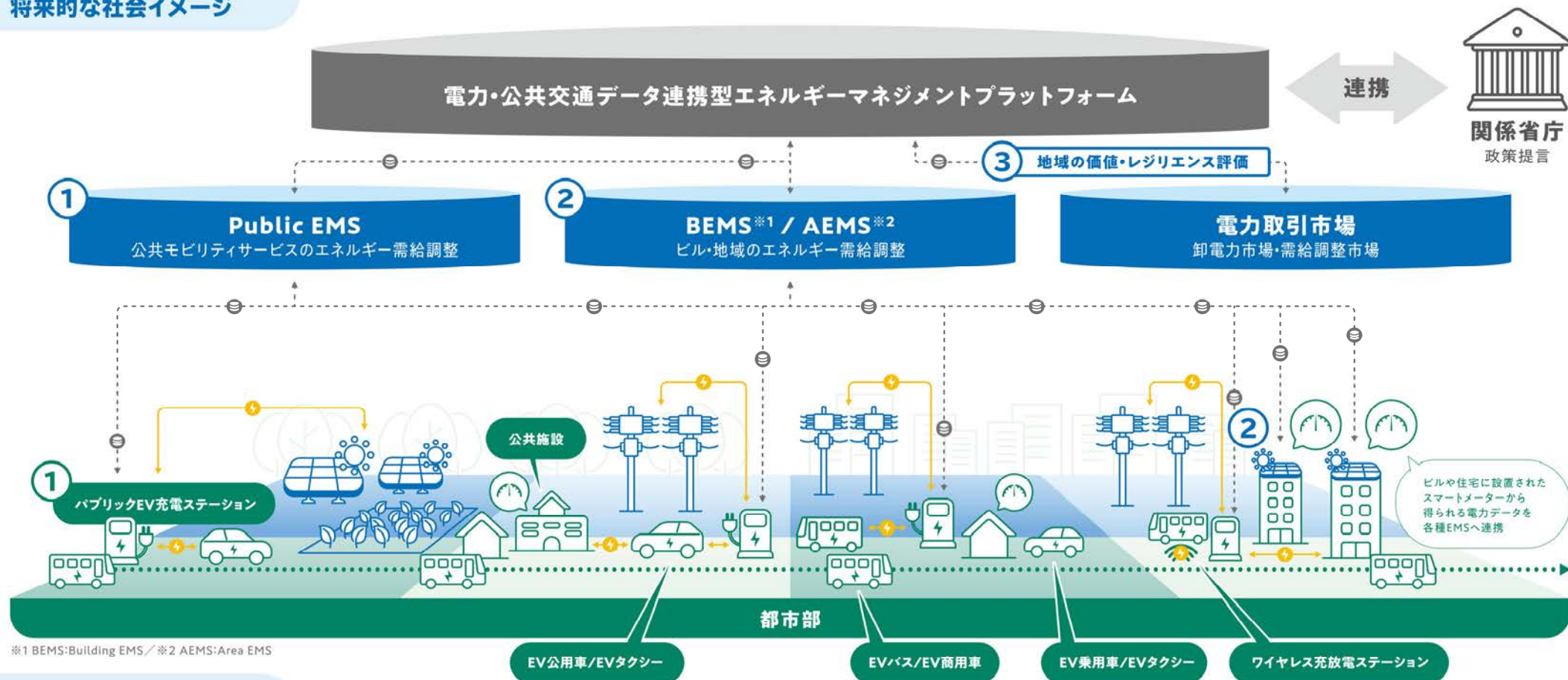
色の意味

■ = データ連携基盤等
□ = 生産 □ = 利用
■ = 変換・貯蔵・輸送

線の意味

● = 熱 ● = データ (本事業の対象データ)
⚡ = 電気 ● = 脱炭素燃料 (水素・アンモニア・e-fuel)
● = 炭素 ● = 化石燃料

将来的な社会イメージ



主な提供サービス

① 太陽光発電の余剰電力活用による
パブリックEVの充放電スケジュール最適化サービス

効果 パブリックEV充電での再エネ活用によるスマートシティの実現

サービス概要

・地域の太陽光発電による余剰電力を活用し、EVバスやEV公用車等パブリックEVの充電スケジュールを最適に操るサービス

サービス提供者

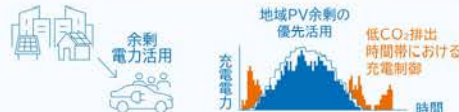
・自治体
・自治体主導コンソーシアム

サービス利用者

・自治体
・パブリックEV運用者

活用技術

・スマートメーターとパブリックEV充電システムの連携
・外部データによるEVの電費とSOC予測

② ビル用EV充放電
マネジメントシステム/サービス

効果 分散型エネルギーリソースとしてEVを最大限活用

サービス概要

ビル側で管理するEVに対して、運行は確保しながら、積極的な充放電マネジメントを行い、ビルの需給調整力までも高めるサービス

サービス提供者

・ゼネコン
・不動産事業者

サービス利用者

・ビルオーナー
・ビル管理者

活用技術

・EV協調型BEMS
・ワイヤレス充電システム

③ V2X・VPPに関する経済・環境・
レジリエンス・地域価値の評価ツール

効果 価値の見える化による街づくり促進

サービス概要

・V2X・VPPを通して地域の経済・環境・レジリエンス価値を評価し、政策検討や街づくりを支援するツール

サービス提供者

・大学あるいは
非営利団体

サービス利用者

・国
・自治体

活用技術

・EVを活用したV2X
・VPP事業の事業性評価手法

